



SAPPORO
神奈川大学校友会
宮陵会
札幌支部
2011 No.12

第 12 号

発行
社団法人 宮陵会札幌支部
広報委員会

平成23年4月30日(土)

発行責任者
支部長 鈴木 英司

事務局
札幌市北区北29条西6丁目2番3号
TEL・FAX 011-709-3225

ホームページ
www.011jp.com/kanagawa-u/



東日本大震災に
あたり

支部長 鈴木 英司
(経済 昭和三十七年)

東日本大震災に対し被災された方々に心よりお悔やみとお見舞いを申し上げます。早々当支部より、東北六県と最寄の支部にお見舞いの電報と、一部支部については心ばかりの義援物資を送らせて戴きました。混乱の中、感謝の手紙を戴き恐縮しました。その文面に数名の同窓の不幸も確認されたとの事、自然の暴挙とはいえ痛恨の極みであり、合掌するのみになりました。そしてその時に我々は大変な苦境にたたかれているが「積極進取」の精神で立派に立ち上りますとのメッセージに、母校の伝統の精神が脈々とうけつがれている力強さを誇らしく感銘した次第であります。一歩一歩前進される事を切望するものです。

先般復興計画を検討する「復興構想会議」がようやく発足した上で、佐藤雄平(OB)福島県知事を中心に早急な復興策を提言して欲しいものと思います。しかし中央(菅内閣)の決断にブレーキがかかる事が懸念されます。詩人与田準一「もしも春がこなかつたら」の童謡を思いだす。『ぐずぐずしないで春よこい』四季は間違ひなくおとずれる「いわき」、そして「宮城」「岩

に心よりお悔やみとお見舞いを申し上げます。早々当支部より、東北六県と最寄の支部にお見舞いの電報と、一部支部については心ばかりの義援物資を送らせて戴きました。混乱の中、感謝の手紙を戴き恐縮しました。その文面に数名の同窓の不幸も確認されたとの事、自然の暴挙とはいえ痛恨の極みであり、合掌するのみになりました。そしてその時に我々は大変な苦境にたたかれているが「積極進取」の精神で立派に立ち上りますとのメッセージに、母校の伝統の精神が脈々とうけつがれている力強さを誇らしく感銘した次第であります。一歩一歩前進される事を切望するものです。

皆様今日は。学長の中島でござります。日頃のご支援に心より感謝申上げます。
さて、大学の状況ですが今回の東日本大震災の影響で卒業式・入学式とも会場の都合等でやむなく中止にいたしましたが、四月七日より予定通り授業を開始しましたので、キャンパスは例年のように新入生を迎えての賑わいを見せております。

た。

本大震災の影響で卒業式・入学式とも会場の都合等でやむなく中止にいたしましたが、四月七日より予定通り授業を開始しましたので、キャンパスは例年のように新入生を迎えての賑わいを見せております。

本大震災の影響で卒業式・入学式とも会場の都合等でやむなく中止にいたしましたが、四月七日より予定通り授業を開始しましたので、キャンパスは例年のように新入生を迎えての賑わいを見せております。

本大震災に對する本学の対応に絞ってご報告します。今回の震災で津波に襲われた地域を中心として激甚な被害を蒙った在校生は三〇〇人余り、この地域で、在校生で犠牲にならぬ余が横浜ベイスターズと合同で三日

手」と桜の開花で彩られるだろう。人々は自然の力にほんろうされたが再び心をたくましくするはずだが……。死者、不明者で二万七～八千人、今も被災者が覆う多くのものをおびやかし、その上収束の春は見えてこない。だからこそ来る春にしつかり包まれ和んでほしいものである。

『早く来てくれ春よ春』

宮陵会札幌支部
会報に寄せて
学長 中島 三千男
神奈川大学

れた方は一人もおられませんでした。ただ、家族が亡くなれたり、行方不明であるという報告が三件、また、家屋も全壊二十数件を含めて半壊や一部損壊は三〇〇件にのぼりました。

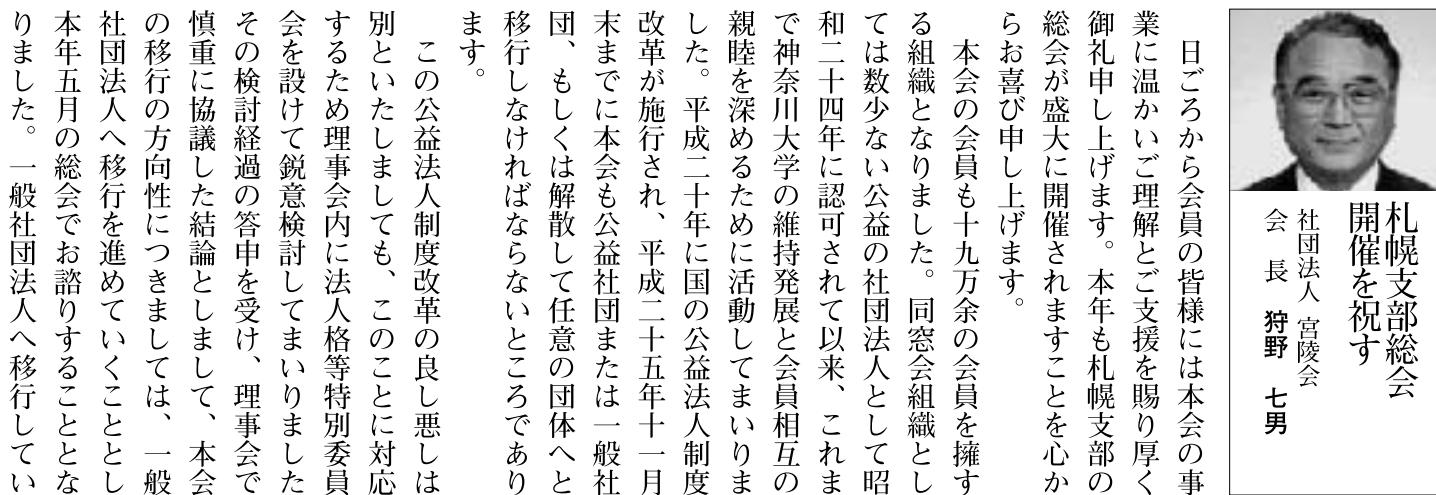
こうした被災学生を支援するために、「東日本大震災学生支援室」を臨時にたちあげ、経済的支援については、これまでの制度に加え、時限的に「東日本大震災罹災学生等への経済的支援」を追加し、学費の免除や家賃補助、生活支援などを幅広く行うこととしたしました。四日から開設しましたが一週間で一九〇名余の学生が相談に訪れました。修学支援としては、激甚な被害にあつてまだ大学に出てこられない学生に対して、授業担当教員が個別の対応をとつて、万全を期する体制をとりました。

間にわたる募金活動を行い五〇〇万円余を集め、また、吹奏楽部は四月十日に学内でチャリティーコンサートを開き五〇〇名の参加で二十六万円余を集めました。

大学としての長期的な支援活動については、連休明けから開始しますが、現在のところ、卒業生が市長に就任している遠野市、石巻市等を拠点にして、継続的な教職員・学生を送り出す計画を進めています。同じく卒業生が知事を勤めている福島県についても現在コンタクトを取っています。

関東の少なからぬ大学が始業を連休明けにするなど遅らせ処置をとりましたが、本学としては、今、日本で一番大事なことは被災地を慮つて「自粛」などの処置をとるのではなく、可能な限り、平常の活動をしつかりやることだと判断し、予定通り授業を始めました。そして、この判断は正しかったと思っています。

皆様、日本再建のために、共に頑張りましょう。



日ごろから会員の皆様には本会の事業に温かいご理解とご支援を賜り厚く御礼申し上げます。本年も札幌支部の総会が盛大に開催されますことを心からお喜び申し上げます。

本会の会員も十九万余の会員を擁する組織となりました。同窓会組織としては数少ない公益の社団法人として昭和二十四年に認可されて以来、これまで神奈川大学の維持発展と会員相互の親睦を深めるために活動してまいりました。平成二十年に国の公益法人制度改革が施行され、平成二十五年十一月末までに本会も公益社団または一般社団、もしくは解散して任意の団体へと移行しなければならないところであります。

本会の各地域・職域・同期・同好の支部組織が活発に活動され、それぞれの組織でそこに集う会員の住所などの基礎情報が常に新しい会員情報として整備されていくことは、本会にとりましても重要なことであると認識しております。その意味におきましても大学との連携は欠かせません。

この公益法人制度改革の良し悪しは別といたしましても、このことに対応するため理事会内に法人格等特別委員会を設けて鋭意検討してまいりました。その検討経過の答申を受け、理事会で慎重に協議した結論としまして、本会の移行の方向性につきましては、一般社団法人へ移行を進めていくこととし、本年五月の総会でお諮りすることとなりました。一般社団法人へ移行してい

く過程には、様々な課題も解決しなければなりません。したがって、事務的な移行手続きなどの業務遂行が円滑に進められるよう、昨年末に本会事務局職員をこの期間一名増員してあたることにしました。

一方、昨年四月に大学事務局の組織の拡充が図られ、総務部内に校友課が新設されました。大学が卒業生との連携に力を入れていく具体的な表れとして感謝いたしております。卒業生であり本会の会員でもあります方々の組織的把握につきましては、大学との協力体制を総合的に推進していくことが極めて重要なこととなります。

本会の各地域・職域・同期・同好の支部組織が活発に活動され、それぞれの組織でそこに集う会員の住所などの基礎情報が常に新しい会員情報として整備されていくことは、本会にとりましても重要なことであると認識しております。その意味におきましても大学との連携は欠かせません。

貴支部は、これまでも積極的に会員相互の連携を糾として活動され、さらに次世代の準会員への働き掛けとして、学生父母への呼びかけをも先進的に行われてきました。本年も神奈川大学後援会主催の父母懇談会と期日を合わせての支部総会と同っておりました。全国の地域支部の模範的活動に対しまして

終りにあたりまして、この三月に起きました東日本大震災においては、罹災地域に多数の卒業生会員が活躍しておられます。各地の支部からも安否をお問い合わせをしており、被災地で行政の長として陣頭指揮されている福島県の佐藤雄平知事、岩手県遠野市の本田敏秋市長、被害の大きかった宮城県石巻市の亀山紘市長に対しましては、全国の卒業生からたくさんのお勵の声をいただいております。建学の精神を想い起こしがんばりましょう。卒業生のみなさん。



東日本大震災で被災された皆様に心からお見舞い申し上げます。また被災地の一日も早い復興をお祈り申し上げます。

卒業生、在学生、ご父母との連携の強化を目的に校友課が発足して一年が経過いたしました。校友課の主な業務は卒業生データーの更新、大学の情報の発信、ホームカミングデーの実施、在学生ご父母の会（神奈川大学後援会）の事務局等を担当しています。

さて、私が初めて札幌支部の懇親会に出席したのは、十年前に初めて神奈川大学後援会と合同懇親会を開催していただいた時でした。当時、札幌支部では百名位の出席者がいて、大変盛況であつたと記憶しています。年齢層も幅広く、支部総会といえば神奈川大学の学内支部で、いつも顔を合わせている教職員との懇親会に出席するだけの私にとっては驚きでした。また、支部創立六十五周年の時には応援指導部をお招きいただき、リーダー部の演舞、チアーリディング、エールや校歌と楽しい時間を過ごしました。応援指導部の学生は札幌支部で歓待されたことを行けなかつた部員に羨ましく思われていたようです。卒業時にもとても楽しかつた思い出の一つとして私に話してくれました。

話しあは私のことになりますが、札幌支部の皆さんに歓迎され楽しく過ごしましたこともあり、私も支部活動に参加しようと考へ、三浦半島支部が設立された時には積極的に参加し、昨年より、幹事の一人に加えていただきました。野球、駅伝、アメフト等、三浦半島支部では、学生の試合には声を掛け合い皆で応援に行きます。また、同好会もゴルフ、テニス、歩るこう会、釣り会が発足し、私は釣り会の世話役も引き受けたと記憶しています。しかし、三浦半島支部では他の支部と同様に若

い世代の卒業生の参加が課題となつてます。支部の中で一番元気で参加人數も多い札幌支部の皆さんのお知恵をお借りしてこの難題を解決できればと考えています。

最後になりますが今年の五月二十八日に行われる札幌支部の懇親会に後援会の事務局として五年ぶりに参加させていただることになりました。皆様にお会いできる事を今から楽しみにしています。これからもよろしくお願い申し上げます。

東日本大震災に被災された皆様にまずお見舞い申し上げます。今回の災害地の東北は私も仕事で三年程居り、若林区は住居の有つた地でもありました。近郊の町も記憶に残つており、知り合いも居ますが幸い皆無事ではあります。私が被災状況について情報を入手するのに相当な時間が掛かりました。住居の三軒隣まで津波が到達し車が流されたり、他では家の土台が沈下したりの被害があつたそうです。又生活必需品が無かつたり、インフラ設備が復旧しかつたりで、風呂にも入れない等の苦労について生々しく聞く事ができました。又今回私の出身地であり神大のある横浜も地震に見舞われ大変な様子なので実家に見舞いに行こうと思つたのですが今は来ないほうが良いと言われてしましました。考えたら行つても食事等の世話をしなくてはいけないし、東北同様生活用品が不足して面倒が看きれ無いのだと後から気がつきました。実に迂闊な事で配慮の足りなさに恥じ入るばかりでした。話は変わりますが、札幌は大きな被害も無く過ごす事ができおり有り難い事と思います。徒然

幹事長 矢田部 典久
(建築 昭和四十四年)

徒然なるままに

ある社会人となり、横浜から札幌に居を移し、第三は家庭を持ち、第四は長年勤めた会社を定年で辞め再就職をし、第五は突然の心臓系の手術で生還した。振り返って見ますと平凡ではありませんが大きな災害にも遭わず来られたのは實に幸せな事だと思います。私同様宮陵会札幌支部も平均年齢が高くなつきましたが、社会とのつながりがありを通じてささやかな幸せを感じられればと思います。特に私より先輩の皆様はどうお考えでしようか。会の運営についても皆さんが集り易くする為の知恵をお貸し下さい。同好の士による各種のサークルなど全体活動でなくても集る機会

をふやせないでしようか。そして年一回の総会にはぜひ頂たいと思ひ交を温めて出席され旧

いです。で、います。で、しましよう。



近況報告

副幹事長 **菊池 好正**
 (貿易 昭和四十五年)

三年前の六十一歳で、サラリーマン生活に終止符を打ち、現在、(株)三協テック北海道の元で「ケイサービス」を立ち上げ、サッセ、シャッター、ドア、硝子等の販売をやっています。サラリーマン時代とは違い、朝八時頃まで北広島にある会社に出勤したら午後からはフリーで、時間制約が無い分、気分は楽ですが、建設業界不況の煽りを食らい、苦戦をしています。又、サン営業の傍ら、同窓の佐々木雅司氏(五十三年経済卒)、経営の建設技術系人材派遣会社(株)BECKの手伝いもやっています。

十五年前から妻と始めた軽登山(片道一~二時間)も、昨年は七月に行つた旭岳の裾合平だけ。購入したばかりの一眼レフカメラ(ソニーNEX-5D)を携え、まだ残雪のある中、チングルマ、イワウメ、コマクサ等のお花畑を満喫してきました。秋(九月中旬頃)の旭岳も、錦の絨毯を敷き詰めたような素晴らしい紅葉の季節となり、何度も訪れても感動します。

学生時代所属していた「軟式野球部」OBの集いが三年に一回、夫婦同伴で開催され、今年は七月に新潟、佐渡に



”サンセットウォーカー“ 淡水紀行

事務局長 **高尾 雅幸**
 (経済 昭和四十六年)

行く予定です。六年前は十月に当地札幌で集合、美瑛、富良野観光をしてきました。前回は鹿児島集合で、熊本城の桜、指宿の砂湯も楽しんできました。昔の仲間は、暫らく振りの再会でも即、学生時分にタイムスリップしたようで、本当にいいものです。

昨年暮に三和シャッターOB会のカラオケ部会から誘いがあり、自宅近くの「琴似マッシュ」で月一回のペースで参加しています。人前で唄うのは少々緊張もあり、腹から発声するのは健康に良いですね。又、パークゴルフ部会にもそろそろ、首を突っ込もうかと考えています。

今後の為に、少しずつ趣味を増やして行こうかと思っていますが、当面、宮陵会活動の積極参加で、人の輪を広げ、「七十才迄現役営業」の目標を掲げて頑張りたいと思います。宮陵会の益々の発展と会員皆様のご健康とご繁栄を祈念しまして、近況報告とします。

十五年前から妻と始めた軽登山(片道一~二時間)も、昨年は七月に行つた旭岳の裾合平だけ。購入したばかりの一眼レフカメラ(ソニーNEX-5D)を携え、まだ残雪のある中、チングルマ、イワウメ、コマクサ等のお花畑を満喫してきました。秋(九月中旬頃)の旭岳も、錦の絨毯を敷き詰めたような素晴らしい紅葉の季節となり、何度も訪れても感動します。

学生時代所属していた「軟式野球部」OBの集いが三年に一回、夫婦同伴で開催され、今年は七月に新潟、佐渡に

でした。小籠包、餃子、炒飯などその味には感動し堪能しました。

私達夫婦は、皆さんと別れて楽しみにしていた淡水でのサンセットウォーカーに出発です。地下鉄までは料金が一律十五元(約五十五円)の路線バスに乗ってみました。路線バスは、地理も良くわからぬので乗車する外国人(私達も外国人)は少ないようです。地下鉄の駅、車両とも新しく、手を伸ばすと電車の天井にぶつかったのにはビックリでした。料金は五十元(約一八〇円)、切符はプラスティックのカード型で小さな穴が開いています。その穴が行き先、料金等を検知するのでしょうか、何度も使用しているようで汚れていたり、傷がついていたりでした。終点の淡水駅からは、のんびりと散策しました。環河道路に沿つてお店が並び、並行してのびる中正路は様々な土産店、飲食店などが軒を連ね繁華街を形成しています。台湾は、バイク(スクーター)が多くて、ここでも通行人の間を勢いよくすり抜けていきます。ガイドさんお薦めの淡水名物、魚のすり身団子の入ったステップを食べてみました。

その日は、朝から晴れて気温も暖かく、半袖でも充分な絶好の行楽日和でした。午前中は、職場の人達と九份(台北から離れておりあいにくの雨)、野柳、基隆などを観光し、昼食は小籠包で有名なお店(ティエンタイフンだつたかな)

淡水の渡船場は、向こう岸の八里、河口の漁人碼頭間をトライアングルに

航路が開設されています。小型の遊覧船のような船（小型フェリーとでも言うのでしょうか）が頻繁に往来して、到着する度に船から大勢の人々、バイク、自転車が勢いよく降ります。地下鉄もそうですが、時刻表があります。渡船は、お客様が一杯になると出航する様でした。

ガイドブックにも載っているお薦めの美しい夕景色ですが、天候に恵まれたこともあり、ゆっくりと一日の終わりを告げるかのように沈む夕日は、向こう岸の山陰を薄黒く、東シナ海に広がる河口をオレンジ色に染めて、河面に映える小さな波のコントラストが趣のある景色を創り出しています。景色の素晴らしさにすっかり見とれてしまい、飽きることなく時間を費やしていました。陽が落ちてからの河畔は、対岸の灯りがちかちかと輝き、昼間より人出が多くて賑やかです。土林をはじめ台湾のあちこちで開かれている夜市なんですね。食べ物屋さん、ゲーム店、似顔絵描き、射撃場など日本で言うお祭りの夜店が展開されていました。のんびりと夜市を楽しみたかったんですが、仲間との夕食会もあり次の目的地への移動のため、うしろ髪を引かれる想いで淡水を後にしました。

機会があれば、もう一度あの夕日をゆっくりと眺めてみたいと思う淡水紀行でした。

符の形状、料金等は変わっているかも知れません。また、時刻表も整備されているかも。旅行される方はガイドブックなどで確認して下さい。

「電気なんてなくたって、原子力なんてなくたって、家族がいれば、それで十分です」目に涙を浮かべながら訴えたことばが印象に残った。

過去にも世界で原発事故は何度かありましたけれど、今回の事故で原子力の恐ろしさをあらためて実感した。こんなに厄介で危険なものと引き換えに、便利で快適な生活を送り、それが当たり前のようになつてることを考えると、何とも言えない複雑な気持ちになる。

今、世界中から注目されている「福島」は、「フクシマ」と表記されることが多くなった。

福島の人たちは、地震と津波、さらには原発事故によって故郷を奪われた。あれから一ヶ月、被災地では復興における瓦礫の撤去など日々と進むなか、放射能漏れにより避難している人たちは、自分の町に近づくことをやめています。しかもそれは、自分たちが使う電気ではなく、よその地域の電力を供給している原発の事故のせいなのだ。福島の人たちは、どんなにもどかしく、やりきれない思いをしているだろう。

島の人たちは、どうすることもできないのだ。避難区域に住んでいたある男性は、妻と子供たちがいまだ行方不明だとう。生存はもう諦めているけれど、家族を捜すことも弔うこともできない。

四年も前の旅行なので、地下鉄の切符の形狀、料金等は変わっているかも知れません。また、時刻表も整備されているかも。旅行される方はガイドブックなどで確認して下さい。

「電気なんてなくたって、原子力なんてなくたって、家族がいれば、それで十分です」目に涙を浮かべながら訴えたことばが印象に残った。

過去にも世界で原発事故は何度かありましたけれど、今回の事故で原子力の恐ろしさをあらためて実感した。こんなに厄介で危険なものと引き換えに、便利で快適な生活を送り、それが当たり前のようになつてることを考えると、何とも言えない複雑な気持ちになる。

今、世界中から注目されている「福島」は、「フクシマ」と表記されることが多くなった。

福島の人たちは、地震と津波、さらには原発事故によって故郷を奪われた。あれから一ヶ月、被災地では復興における瓦礫の撤去など日々と進むなか、放射能漏れにより避難している人たちは、自分の町に近づくことをやめています。しかもそれは、自分たちが使う電気ではなく、よその地域の電力を供給している原発の事故のせいなのだ。福島の人たちは、どんなにもどかしく、やりきれない思いをしているだろう。

島の人たちは、どうすることもできないのだ。避難区域に住んでいたある男性は、妻と子供たちがいまだ行方不明だとう。生存はもう諦めているけれど、家族を捜すことも弔うこともできない。

島の人たちは、どうすることもできないのだ。避難区域に住んでいたある男性は、妻と子供たちがいまだ行方不明だとう。生存はもう諦めているけれど、家族を捜すことも弔うこともできない。

島の人たちは、どうすることもできないのだ。避難区域に住んでいたある男性は、妻と子供たちがいまだ行方不明だとう。生存はもう諦めているけれど、家族を捜すことも弔うこともできない。

一日も早く、緑豊かな自然と美味しくなる

い産物にあふれた「福島」にもどれる

よう、心から願つている。



● ● ● ● ●
事務局より

事務局長 高尾 雅幸
(経済 昭和四十六年)

一 平成二十二年度活動報告

支部会員の皆さん、(社)宮陵会札幌支部の活動について平成二十二年度の実施状況の報告と二十三年度の行事計画についてお知らせさせていただきま

す。札幌支部では年間を通して様々なイベントを企画しております。前回は都合で参加出来なかつたが今回は出席してみようかと参加される方も多々ありますので、事務局としては参加数は別としても、継続的に開催する必要性を感じております。組織内の各委員会・幹事会、役員会等については、必要に応じ随時開催しておりますので、開催日時は省略させていただきました。

①神奈川大学父母懇親会への参加
平成二十二年五月二十二日(土)
京王プラザホテル札幌にて
支部から先輩OGスピーチ
安藤由紀さん(理学平成十四年)
②宮陵会北海道ブロック会議
(函館支部担当)への参加
平成二十二年六月十二日(土)
函館パークホテル

③宮陵会北海道ブロック会議
(函館支部担当)への参加
平成二十三年一月二十九日(土)
アパホテル札幌



二 平成二十三年度事業計画

宮陵会札幌支部の平成二十三年度事業計画は、基本的に前年に準ずる形で計画しております。昨年度は、札幌支部創立七十周年の記念総会という目玉企画がありましたが、ここ数年出席者の少ない行事もございますので、支部会員の皆様には同期の方々を誘い合わせて、計画している行事への積極的な参加をお願い致します。また、夏のビール会、忘年会、新年会と飲み会も多いためですが、昨年同様に実施させていただきます。なお、組織内の各委員会・幹事会、役員会等については、必要に応じ随時開催してまいります。

③札幌支部創立七十周年記念
宮陵会札幌支部 平成二十二年度
総会・懇親会

平成二十二年六月十九日(土)
札幌プリンスホテル・国際館パミール
正野常務理事、新井副会長、鎌田名
誉教授、遠山静岡西部長

④宮陵会札幌支部親睦ゴルフ大会
平成二十二年七月十日(土)
クラークカントリークラブ

①神奈川大学父母懇親会への参加
平成二十三年五月二十八日(土)
京王プラザホテル札幌にて
札幌支部と久々の同日開催となり

②宮陵会札幌支部

平成二十三年度総会・懇親会
平成二十三年五月二十八日(土)
京王プラザホテル札幌にて
(北見支部担当)への参加

⑦宮陵会札幌支部新年会・役員会
平成二十三年一月二十九日(土)

平成二十二年八月二十一日(土)
サッポロビール園ケッセルホール
アパホテル札幌

③宮陵会北海道ブロック会議
(北見支部担当)への参加

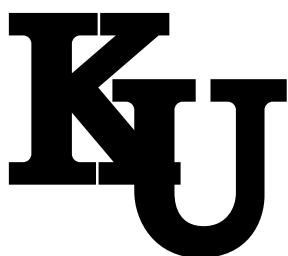
開催日時、会場等詳細は未定

校章



旧横浜専門学校の菊の校章に「大学」の文字をあしらったデザインです。

シンボルマーク

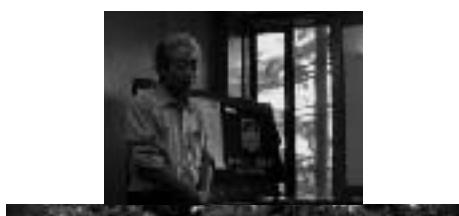


色は、紫紺色で、1997・1998年の箱根駅伝優勝にちなんで、ブラウドブルーとよばれています。

マスコットマーク



通称「ジンちゃんカナちゃん」「ジンカナマーク」と呼ばれ親しまれています。



(6) 宮陵会平成二十二年忘年会
平成二十三年十一月下旬
開催場所等詳細は未定

(6) 宮陵会平成二十二年忘年会
平成二十三年十一月下旬
開催場所等詳細は未定

(7) 宮陵会札幌支部新年会・役員会
平成二十四年一月下旬を予定
開催場所等詳細は未定

企画委員会より
副事務局長 小柴 延幸
(法律 昭和五十四年)

親睦ゴルフ大会 成績表
(順位・氏名・グロス・ハンディ・ネット)
優勝 石丸 建機
準優勝 広田 英晴
宮永 明幸
横山 昭則
田隈 紀一
小柴 延幸
三浦 清寿
池田 保
上野 恭敬
桑折 英樹
藤田 修
十二位
十一位
九位
八位
七位
六位
五位
四位
三位
優勝
準優勝

十四位	谷口 学	十四位	松山 裕和	十三位	笠林 政喜	十二位	藤田 修	十一位	桑折 英樹	九位	上野 恭敬	八位	池田 保	七位	六位	五位	四位	三位	優勝	準優勝							
136	125	100	93	108	110	91	84	101	85	88	98	83	84	36.0	36.0	18.0	12.0	27.6	30.0	12.0	6.0	24.0	9.6	13.2	24.0	9.6	10.8
36.0	36.0	18.0	12.0	27.6	30.0	12.0	6.0	24.0	9.6	13.2	24.0	9.6	10.8	100.0	89.0	82.0	81.0	80.4	80.0	79.0	78.0	77.0	75.4	74.8	74.0	73.4	73.2

建学の精神

昭和3年、神奈川大学の前身である横浜学院を開設する際に、本学創立者の米田吉盛が当時の世相を憂慮して掲げたスローガンが「質実剛健」「積極進取」でした。

本学創立の昭和初期は、極左的外来思想が急激に流入し、思想的に混亂した時期であり、米田吉盛は「右でも極左でもない中正堅実な青年を、多数輩出することが大切」であると考えて、かかる人材の育成を目指して本学を創立しました。そして掲げたスローガンが「質実剛健」「積極進取」。質実剛健とは主体性を確立し、真理に対して誠実で勇気を持った剛毅な精神のことといい、積極進取とは主体性を積極的に發揮し敢廻文化の創造に努める姿勢を表します。そして、米田吉盛は

次のようにも記しています。「これからの日本は、良き伝統を生成発展させるとともに、新たなる創造開発を積極的にに行う人材が、特に渴望される。ここに、質実剛健と積極進取がダイナミックに協和された本学の学風が求められるやうである。この精神の要請は、いつの時代になてもかわるものではない。」と。

校章の由来

大学誕生の地、横浜六角橋宮面ケ丘は、その昔、一面菊の花が咲いていたと伝えられています。本学の前身、横浜専門学校は、この菊を学校的象徴として校章に使っていました。本校校章は、この菊の花を中心配し、その上に『大學』の文字をデザイン化したものです。この校章は、良き伝統の上に理想的な大学を創りあげていくという願いをこめて制定されました。



断熱・防露・内外意匠のハード&ソフト

◎断熱結露防止工事
外断熱アージレックス工法
東邦レオ吸音断熱工法
ネダフォームLDK・和室

◎特殊内外意匠工事

◎防水・シーリング工事全般
◎リニューアル工事
(各種メンテナンス、石綿処理工事=AGR工法)

◎建築、資材、工具機材販売
内外吹付材・床材=ABC商会
ニッテツラス(旧K-ラス)



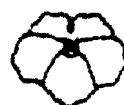
株式会社イーエス・テクノ工業

代表取締役 鈴木英司 S37年経済学科卒

認証登録
品質 ISO9001

〒007-0850 札幌市東区北50条東7丁目4番13号 電話(011)711-7181 FAX(011)711-7225 E-mail:es-techno@mx35.tiki.ne.jp http://www.es-techno.jp

茶道美術工芸品



株式会社 貴洲屋

代表取締役 吉中慎治 S47年機械工学科卒

〒060-0003 札幌市中央区北3条西12丁目2-1 TEL 011-272-0200 FAX 011-272-0201

一生のお付き合いをはじめませんか?

YUWA 勇和建設株式会社

室蘭工業大学教授 鎌田紀彦氏よりご指導を頂いて高性能住宅の研究・設計・施工に取り組んでいます



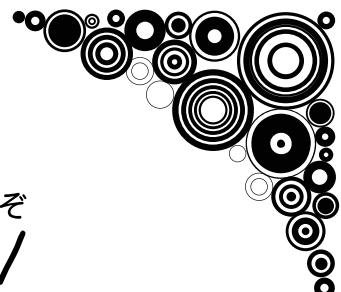
代表取締役 斎藤保雄(昭和56年建築卒)

〒065-0023 札幌市東区北23条東1丁目2番14号

TEL(011)721-7940 FAX(011)721-8043

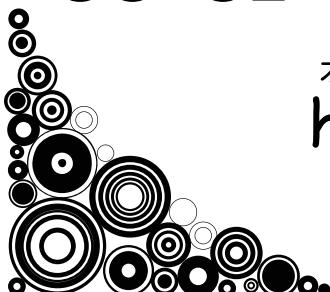
<http://www.yuuwakk.co.jp> E-mail : yasuo@yuuwakk.co.jp

**Kanagawa Univ.
CO-OP**



オリジナルグッズのご注文はホームページからどうぞ
<http://www.ku-coop.org/>

tel 045-481-5688



ダイヤ書房 のホームページが出来ました。

まずアクセス <http://www.daiyashobou.com>

書籍営業

バーゲンブック

店舗

他にも役立つ情報満載!!

話題の本がいっぱい。 新品なのに70~30%!! 地域情報の発信基地!! スグクル教材・GOLF planet・WING進学情報Net

本部 〒065-0025 札幌市東区北25条東8丁目2-1 TEL(011)712-2191 FAX(011)752-1184 E-mail:info@daiyashobou.com

NITTAN

一般のご家庭に
住宅用火災警報器の
設置をおすすめします

ニッタン株式会社 北海道支社

営業部長 滝川 英明 S45年電気学科卒

〒065-0020 札幌市東区北20条東15丁目4番
TEL 011-704-1119 FAX 011-704-1139
E-mail hokkaido@nittan.com**蟹料理専門店****清田本店** 札幌市清田区清田1条4丁目5-41
札幌かに市場2F

代表取締役社長 石丸 建機 (S43経済学科卒)

お問い合わせご予約は

TEL(011)884-8050
FAX(011)883-4055http://www.kanikousen.com
●営業時間／11:00~22:00(ラストオーダー21:30)
ランチタイム11:00~15:00

信頼と実績で郷土の礎を創る
うえてつ株式会社

建設業者許可番号(特-16)(般-16)石と土・建・舗・銅・機 第10128

代表取締役 上野 敬恭 S50年機械科卒
E-mail:h.ueno@uetetsu.jp常務取締役 上野 恭敬 S55年機械科卒
E-mail:y.ueno@uetetsu.jp

- 本社・工場 〒060-0909 札幌市東区北9条東2丁目3-20
電話(011)711-1370 FAX(011)723-2956
- 旭川営業所 〒070-8013 旭川市神居3条21丁目6-1マルスギビル2F
電話(0166)76-4080 FAX(0166)76-4082
- 関東営業所 〒171-0022 東京都豊島区池袋3-18-34池袋シティハイツ305
電話(03)3982-3040 FAX(03)3982-3055
- 関東工場 〒319-0106 茨城県小美玉市堅倉1675-15
- 製品センター 〒060-0908 札幌市東区北8条東3丁目
- 機材センター 〒061-1102 北広島市西の里369-3

学校法人 西野学園

札幌医療科学専門学校 西野館

看護科2年課程(通信制)

顧問(事務担当)

高尾 雅幸

S 46年経済学科卒

ご意見・ご質問・ご相談など、どんなことでもお聞きください。

学校法人西野学園事務局**0120-558-433**〒063-0034 札幌市西区西野4条6丁目11-22 TEL 011-668-8282 FAX 011-661-2331
http://www.nishino-g.ac.jp E-mail:m-takao@nishino-g.ac.jp札幌医学技術福祉専門学校 札幌心療福祉専門学校 函館臨床福祉専門学校
札幌医療科学専門学校 札幌リハビリテーション専門学校

ビルメンテナンス・ホームケアシステム
株式会社ベンチャ-

●建築物清掃業北海道7清第9号 ●飲料水貯水槽清掃業北海道7貯第10号

代表取締役 三浦 清寿
S54年経済学科卒〒003-0853 札幌市白石区川北3条1丁目5番23号
TEL (011) 875-7855 (代) FAX (011) 875-8726ホームページ [清掃ネットドットコム](#) 検索

MEN'S PLAZA
UYAMA

こだわりを一着のスーツに込めて
紳士服イージーオーダーの店**メンズプラザ ウヤマ**

専務取締役 宇山 文直

S52経済学科卒

ホームページ <http://uyama.jp>

〒001-0011 札幌市北区北11条西4丁目

TEL 011-716-6103 FAX 011-716-9113

神奈川大学OBの方特別割引致します

宮陵会札幌支部 総会 おめでとうございます 貴会のますますのご発展を お祈り申し上げます

有限会社 明治印刷

札幌市西区発寒16条4丁目941
TEL 011-664-3251
FAX 011-665-5110
meiji-p@f5.dion.ne.jp

不動産管理・建物法定定期検査実施報告
その他建物相談一般
一級建築士
一級施工管理技師
S 44年 工学部建築学科卒
元田 順 久

不動産管理・建物法定定期検査実施報告
その他建物相談一般
一級建築士
一級施工管理技師
S 44年 工学部建築学科卒
元田 順 久

株式会社 砂子組
常務取締役 春本 隆 S 44年 工業経営学科卒
本社 〒074-0394
電話 ○四四一五七二一〇九一五
E-mail:harumoto@sunagoton.co.jp

札幌本店 〒060-0003
電話 ○四四一五七二一〇八七
E-mail:nor-yatake@jcom.home.ne.jp

■快適空間創造企業■

一級建築士事務所(石)第2523号/建設業者登録(石)第10846号/宅地建物取引業登録(石)第4527号

加藤建設株式会社

常務取締役 谷口 学 (S63年 機械工学科卒)

〒006-0006 札幌市手稲区西宮の沢6条1丁目12-12
TEL (011) 676-1288 FAX (011) 676-1289

E-mail : tani@kato.nu
<http://www.kato.nu/>

労働保険事務組合
札幌東社会保険労務協会
社会保険労務士
行政書士 大飼康治事務所

所長 大飼 康治
S 38年 貿易学科卒

札幌市豊平区中島一丁目二丁目
自宅 〇〇一一一八二三一三四九〇一
〇一八四一一八四一一〇九三四八〇

株式会社環境科学開発研究所
代表取締役 齊藤 進 S 43年 機械科卒

札幌事務所 〒064-0920
札幌市中央区南二条西十丁目四番五号
電話 ○一一八二三一三一〇二二一
携帯 ○九〇一一八七五一一九一九五二
E-mail:jijim@gm522@yahoo.ne.jp
神奈川県川崎市幸区戸手三丁目八番十号
電話 ○四四一五七二一〇九一五

技術士 総合総合技術監理・上下水道
携帯 ○九〇一一八七五一一九一九五二
E-mail:jijim@gm522@yahoo.ne.jp
神奈川県川崎市幸区戸手三丁目八番十号
電話 ○四四一五七二一〇九一五

K.service ケイ・サービス
代表 菊地 好正 S 45年 貿易学科卒
札幌市西区琴似三条二丁目一二一九〇五号
電話 ○一一二二〇三一七三四八
携帯 ○九〇一一三九一八四三〇
E-mail:yoshi.7@jcom.home.ne.jp

札幌市豊平区美園六条六丁目一
電話 ○一一八二一六二二一
○一二二八二三一三一〇二二一
携帯 ○九〇一三八九一八八七七
E-mail:yushin-sapporo@pop16.odn.ne.jp

営業企画部長 小泉誠志
S 44年 経済学科卒
株式会社 有伸商事
会社ロゴ



ナラサキ産業株式会社
旭川支店 執行役員 保喜 誠
S 50年 法律学科卒
旭川支店長 旭川支店
元田 順 久

札幌市清田区里塚二条三丁目自十二丁五
電話 ○一一八八二一〇一〇八七
携帯 ○九〇一五九八九一三四八
E-mail:nor-yatake@jcom.home.ne.jp

SAPPORO PARK HOTEL
販売第三グループ
シニアリーダー
川口 信
Makoto kawaguchi
S52年 機械科卒

札幌パークホテル
〒064-8589
札幌市中央区南10条西3丁目1-1
Tel 011-511-3131 Fax 011-531-8514
ダイヤルイン 011-511-3138
携帯 090-9432-3724
E-mail:phsle03@granvista.co.jp
<http://park1964.com/>
株式会社グランビスタホテル&リゾート
〒104-8256
東京都中央区新川1-26-9
Tel 03-3297-8611

KEISEI 株式会社 啓成ホーム
北海道知事石狩(11)第1630号
北海道宅地建物取引業協会会員
代表取締役 柴山 ひろこ S 51年 法律学科卒
札幌市清田区北野四条五丁目九番十四号
電話 ○一一八八三一六七八
携帯 ○九〇一三二九五二三八〇一
E-mail:hiro-s3@amber-plata.or.jp

調査測量・表示登記
札幌土地家屋調査士会員
春日 晃 S 50年 法律学科卒
北海道知事石狩(11)第1630号
北海道宅地建物取引業協会会員
代表取締役 春日 晃 S 50年 法律学科卒
札幌市清田区北野四条五丁目九番十四号
電話 ○一一八八三一六七八
携帯 ○九〇一三二九五二三八〇一
E-mail:hiro-s3@amber-plata.or.jp

アパホテル株式会社
会社ロゴ
係長代理 石綿 康敏
S 50年 法律学科卒
札幌市中央区南二条西一丁目一
電話 ○一一八八三一六七八
携帯 ○九〇一三二九五二三八〇一
E-mail:ahsapporo@ana.co.jp
URL: www.apahotel.com

J A道央 祝梅支店

支店長 石田照男

S 54年経済学科卒

〒066-0024

FAX ○二三一三一四四〇一
http://www.jadowoh.com

共同設備

水廻りの事はおまかせ下さい

小柴延幸

S 54年法律学科卒

〒067-0042

FAX ○二三一三一七八五三二八六二
○九〇一三七五一一〇五九

Wood Construction Design
《木質構造コンサルタント》

〒001-0029 札幌市北区北29条西6丁目2番3号
TEL 011-746-9325
E-mail:toiwase@wood-cd.com

三橋重明

S 54年建築学科卒

有限会社 創企画
TEL 011-729-3556 FAX 011-746-9325
E-mail:soso123@sea.plala.or.jp

空知信用金庫
審査管理部
企業支援相談担当

副部長 杉尾純一

S 53年法律学科卒

アフリエイティッドファインシヤルブランチ「日本ド・協会認定」
「級ライナシヤルブランチ」技能士

〒068-8860
岩見沢市三条西6丁目2番地
電話 ○一二六一三一五六四六一
FAX ○一二六一三一四五六一
http://www.shinkin.co.jp/sorachi/

池田焼房工業株式会社

課長 宮岡裕二

S 56年建築学科卒

〒001-0012
札幌市北区北十二条西三丁目八番地
(011)725-1152
(011)725-1151
携帯電話 ○九〇一八六三四一五〇

NIPPON Rent-A-Car

ニッポンレンタカー北海道株式会社

常務取締役 石崎聖一

S 55年貿易学科卒

〒001-0012
札幌市白石区北十五条東三丁目一十三
電話 ○一一一七〇四一四三九一
FAX ○一一一七〇四一四三九六
E-mail:ishizaki@nrh.co.jp

Asada

アサダ株式会社
札幌営業所

所長 菊池一彦

S 55年経済学科卒

〒065-0015
札幌市東区北十五条東三丁目一十三
電話 ○一一一七〇四一四三九一
FAX ○一一一七〇四一四三九六
E-mail:kikuchi@asada.co.jp

篠原知己

S 55年法律学科卒

行政書士 篠原知己
行政書士 総合事務所

〒060-0002
札幌市中央区北一条西二丁目二六番地
道特会館六階
電話 ○一一一三二一三七二一(代表)
FAX ○一一一三二一五二六一



Netz TOYOTA

ネットヨタ道都株式会社
千歳店

営業スタッフ 濱野崇

H 13年国際学科卒

〒066-0038
北海道千歳市信濃二丁目七一六番七〇号
電話 ○二二三二二七一五二八一〇
FAX ○二二三二二七一五二八一〇
E-mail:t-hanano@stg.co.jp
URL:www.netzdotoco.jp

アフラックサービスショップ 月寒店
アフラックテメリカ・アーリー生命保険会社
募集代理店 株式会社 カワサキ保険サービス

山本貴史

H 11年応用化学卒

〒062-0051
札幌市豊平区月寒東一条六丁目一番三号
電話 ○二二一〇一八五九一五七二七
FAX ○二二一〇八九〇一〇四一〇一
携帯 ○九〇一八六三四一五〇
E-mail:kawasaki-hoken@aimond.ocn.ne.jp

平成24年度会報広告ご出稿お願いの件

●募集枠及び広告料金（サイズは今号掲載の広告をご参考下さい）

- 名刺サイズ…65×43mm 3,000円
- 1/2サイズ…65×93mm 6,000円
- 1段サイズ…65×190mm 12,000円

●原稿送付先

〒001-0029 札幌市北区北29条西6丁目2番3号 (社)宮陵会札幌支部 事務局 TEL・FAX 011-709-3225 kanagawa-u@011jp.com

●原稿締切 平成24年4月中旬

●広告料振込先

- 銀行振込 北海道銀行道庁支店 (普)0594852 シヤ)キュウリヨウカイ サッポロシブ
※お振込に際し、お名前・卒年・学科を明記願います。
- 郵便振込 02770-1-58569 宮陵会神奈川大学校友会札幌支部

●お振込期日 平成24年4月末

請求書・領収書等を必要とされる方はお伝え下さい。事務局より郵送させていただきます。

平成二十三年度 支部総会

懇親会の お知らせ



日時・場所

日 時 平成二十三年五月二十八日(土)

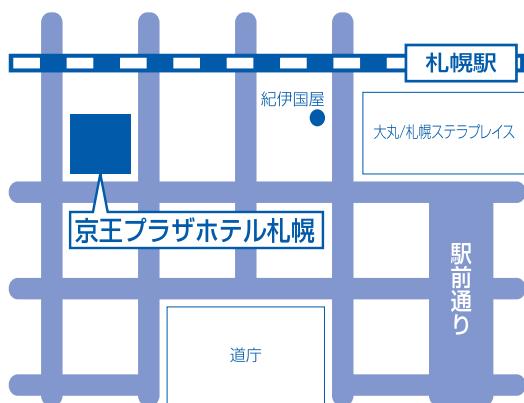
午後四時～午後八時まで

会 場 京王プラザホテル札幌

二階 ローズルーム

札幌市中央区北五条西七丁目

電話 ○一一七一〇一一一



会 費

会 費
男性会員 九〇〇〇円

内訳 懇親会費 六〇〇〇円
支部年会費 三〇〇〇円

女性会員 六〇〇〇円

内訳 懇親会費 三〇〇〇円
支部年会費 三〇〇〇円

※会費は総会当日、受付でお納め願い
ます。

プログラム

一 支部総会

議題 平成二十二年度事業報告

決算報告
監査報告
事業計画
予算案

その他

二 銀行振込

北海道銀行道庁支店

(普) 0594852

シヤ) キュウリヨウカイ サツボロシブ

※お振込に際し、お名前・卒年・学科
をご記入願います。

出欠届け

準備の都合上、ご出欠の回答は五月
十六日(月)までに、お願ひ致します。

名簿整備のため、出欠はがきは必要
事項ご記入の上必ず、返信をお願い致し
ます。

日 時 午前八時十五分集合
場 所 北海道ブルックスカントリークラブ

親睦ゴルフ大会のお知らせ

平成二十三年度親睦ゴルフ大会

参加希望の方は出欠はがきの「行事計
画についてのアンケート」のチェック
欄に記入し返信下さい。折り返しご案
内を差し上げます。

参加希望の方は出欠はがきの「行事計
画についてのアンケート」のチェック
欄に記入し返信下さい。折り返しご案
内を差し上げます。

編集後記

会報・第十二号編集するにあた
り、会員の皆様にはご多忙な折、
原稿執筆のご依頼をはじめ、写真
のご提供等多大のご協力をいただ
き、まことにありがとうございます。
また、厳しい状況下にも関わ
らず広告協賛を多数賜り心より御
礼申し上げます。

会報に関するご意見・ご希望・
ご感想等お聞かせいただければ幸
いです。事務局までお願いいたし
ます。

広報委員長 円成 敏揮
広報委員一同